

平成 29 年度第 6 回、平成 30 年度第 1 回研究 WG 活動報告

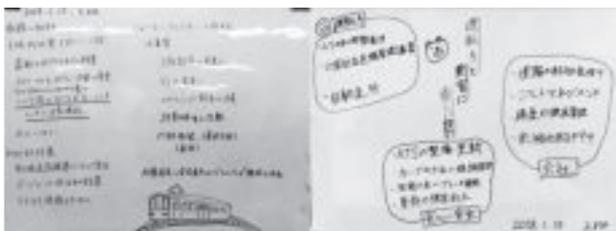
はじめに

倫理委員会では、平成 30 年 2 月 13 日(火)に平成 29 年度第 6 回研究 WG (出席者 19 名)を(株)構研エンジニアリング会議室にて、平成 30 年 4 月 9 日(月)に平成 30 年度第 1 回研究 WG (出席者 18 名)を(株)中大実業会議室において開催しましたので、これらについて報告いたします。

1. 平成 29 年度第 6 回研究 WG

(1) 旭川高専共同授業について

平成 29 年度の旭川高専で技術者倫理共同授業の第 1 回目の授業を平成 29 年 12 月 4 日(月)、第 2 回目の授業を平成 29 年 12 月 18 日(月)、第 3 回目の授業を平成 30 年 1 月 15 日(月)に実施しております。



学生が授業実施したケーススタディの内容

講義テーマは第 1 班が「内部告発」、第 2 班が「予防倫理学習」、第 3 班が「ヒューマンエラーと安全対策」でした。学生とのディスカッション事例として第 1 班は「廃棄物処理会社の社員の倫理」、第 2 班は「隣接工場からの地下水有害物質に関する事例」、第 3 班は「JR 福知山線脱線事故」を用いてグループ

ディスカッションを実施しました。

第 1 回目の授業は、今年度初めての我々技術士との共同授業であったためか、自分の意見を積極的に述べる学生が過年度に実施した授業に比べると少ない印象でした。第 2 回目の授業では、「予防倫理学習とは」というテーマが学生にはイメージしやすかったようです。なお、第 1 回目の授業に比べると様々な意見・考えが積極的に出されていたようです。第 3 回目の授業ではヒューマンエラーと安全対策というテーマは学生にイメージしやすかったのか、活発な議論がなされていました。



旭川高専での授業の様子(第 2 回目)

(2) 次年度の活動方針等について

佐々木より、次年度の活動方針案について説明を行いました。最近入会された委員が増えてきたことから、過年度に実施していたように技術者倫理のテキストを利用した勉強会を開催することとしました。また、使用するテキストについて候補を挙げ、次回定例会において決定します。なお、前回定例会までに創作事例研究として取り組んでいた志向倫理に関する内容についてですが、テーマが大きいため研究 WG での議論では意見がまとまらずに苦慮し

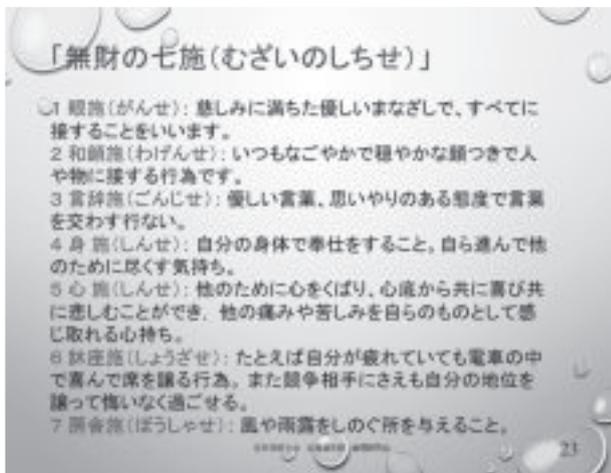
ていたことから、志向倫理に関するワーキンググループを立ち上げ、別途活動することになりました。

2. 平成30年度第1回研究WG

(1) ミニ講演(私の心に残る言葉～「生きるとは」～) (担当：日下部委員長)

日下部委員長から「私の心に残る言葉」と題して講演を実施してもらいました。この講演は日下部委員長が技術者倫理情報交換会で北海道本部倫理委員会の取り組みの一環として「技術者倫理と宗教・偉人の教えや格言との融合」「技術者としてどう生きるか」をテーマに委員会の運営に取り組んでいきたいと説明をしたことから講演をお願いしたものです。

講演の中では、三浦綾子著「銃口」、五木寛之著「運命の足音」などの一節、東日本大震災でのある被災者の言葉、仏道の教えとして「仏法の善行為」「無財の七施」などを例示して、技術者としてどう生きていくかといった観点から日下部委員長の説明がありました。



(2) 第9回技術者倫理フォーラムについて

今年度の技術者倫理フォーラムは6月28日(木)に開催することとなりました。

基調講演は北海道大学文学研究科の蔵田伸雄教授に依頼しており、講演内容については蔵田教授にお任せしていますが、蔵田教授からロボット倫理等に関する内容で講演を行いたいとのご提案を頂いております。なお、旭川高専での共同授業報告を本橋委員から発表してもらい、事例研究報告を長谷川委員と山本委員が志向倫理に関する内容で発表する予定です。

(3) 今年度の活動方針について

佐々木より、今年度の活動方針について説明を行いました。今年度は過去にも実施していた技術者倫理のテキストを利用した勉強会を開催します。テキストとして、「第五版大学講義技術者の倫理 入門」を使用することとしました。また、今年度の各定例会で発表する委員の割り付けを決定し、次回定例会から活動を開始いたします。

なお、志向倫理WGの立上げについての趣旨を前回に引き続き再度委員へ説明をさせていただきました。志向倫理WGについては、若手委員を中心とした少人数で、奇数月の第一金曜日の18時30分からの開催を原則として活動を行います。志向倫理の必要性と意義を確認し、志向倫理を一般技術者に伝える手段の具現化を模索することを目的として活動を行い、ある一定の成果がまとまった段階で、定例研究WGにその議論した内容について成果を発表いたします。



第1回研究WG 会議状況

おわりに

倫理委員会では会員を募集しております。倫理委員会のメンバーとの意見交換や交流を通じて、技術者倫理についてさらに深く考えてみませんか！

なお、上記のように今年度より志向倫理WGも活動を開始しています。詳しくは当委員会HPをご確認ください。

また、6月28日(木)に開催される第9回技術者倫理フォーラム及び情報交換会に参加してもらえれば、当委員会の活動内容についても詳しく知ることが出来ると思いますので、技術者倫理フォーラムへの参加もお待ちしています。